富	山高等専	門学校	· Σ	開講年度	平成30年度 (2	018年度)	授	業科目	ノフトウ	ェア工学 I	
科目基礎	营情報										
科目番号		033	1			科目区分		専門 / 選択			
授業形態 授業						単位の種別と単位	単位数 履修単位: 1		1		
開設学科 電子情報			情報工学	科	対象学年		5				
開設期前期]			週時間数		2			
教科書/教材											
担当教員		早勢	欣和								
到達目標	<u> </u>										
ソフトウュ	アの開発	を体系化	こしようと	<u>くする学問分野</u>	であるソフトウェア	I 学の基本概念を	理解する	ることを目標	票とする.		
ルーブリ	<u> </u>					1					
				理想的な到達レ	標準的な到達レベルの目安			未到達レベルの目安			
			ſ	ソフトウェア工学の基本概念を理 解し説明できる		ソフトウェア工学の基本概念を理 解する		ソフトウェア工学の基本概念を理解していない			
				語を理解し説明		ソフトウェア工学に関する専門用 語を理解する			ソフトウェア工学に関する専門用 語を理解していない		
				ソフトウェアプ 解し説明できる	ロセスの概要を理	ソフトウェアプロセスの概要を理 解する			ソフトウェアプロセスの概要を理 解していない		
	J達目標I	項目と	の関係								
JABEE B3	} アポリシー	1									
<u>ァイノロヽ</u> 教育方法		1									
	な守	,-	トウェブ	7問祭にセルタ	分析・設計の概要にご	ついて護業する。	ナトニニ	6月472月1日	- ツュナ ド	カか記法・チ	注か館出ナン
概要		シノ シス	テムモテ	囲光にのりる7 ルを 記述する	が析・設計の概要に、 といったソフトウェス	フい C 碑我 9 る. P開発について演	こつに間 習を行う	可半はが退し う	-加ノ C俅· 	ベル記法・于 	広 17間半ば
授業の進め	か方・方法		及び演習								
		JAB	EEの評価		こは60点以上が必要	 である.					
注意点		■亚細	が60占に	こ満たかい考け	追認試験願の提出に	より追認プログラ	いを受け	ナスアレがつ	できろ 泊	認プログラム	の結果は
/上志/祇		位の	修得が認	ぬられた者にな	あたっては,その評値						
15.11/-1-	_	て異	なるので	で確認すること.							
授業計画	1	1					1				
	1stQ	週	授美	【内容			の到達目標				
		1週	ガー	イダンス		ソフトウェア, ソフトウェア工学, ソフトウェア: の歴史について説明できる.				・ウェア工学	
		- >									
		2週	Y	フトウェア開発		ソフトウェア開発における工程の概要について説明で きる.					
		3週	,-	フトウェア開発 :		ソフトウェア開発における行程のモデルとして代表的					
前期		5,2		7 7 2 7 7/13/10		なものについて説明できる。					
		4週	ソフ	フトウェアプロケ	セス評価		ソフトウェアプロセスの評価手法について説明できる ・				
		5週	開発	卷計画		ソフトウェア開発工程における開発計画フェーズについて説明できる。					
		6週	開発	発工数 ————————————————————————————————————		開発計画に必要となる開発工数の見積もりについて説明できる。					
		7週	要习	ド分析・定義		ーズに	プトウェアの開発工程である要求分析・定義のフェーズについて説明できる。				
		8週	要习	ド分析・定義の演習			要求分析・定義についていくつかの手法を用いることができる.				
		9週	ソフ	フトウェアにおけるモデル			ソフトウェアにおけるモデルについて説明できる.				
		10週	UM	L		ソフトウェア開発における分析・設計のための表記法として、標準的に採用される統一モデリング言語UMLの概要を説明できる。					
		11週	UM	 L演習(1)		ユースケース図, クラス図などを用いたシステム記述ができる.					
	2ndQ	12週	UM	JML演習(2)			簡単なオブジェクト指向開発にUMLを利用できる.				
	21100	13週		オブジェクト指向開発概要			オブジェクト指向技術に関する概要を説明できる。				
		14週		オブジェクト指向開発におけるUML演習			簡単なオブジェクト指向開発にUMLを利用できる.				
		15週	期刻			ソフトウェア工学の基礎概念として,ソフトウェア工学に関する専門用語,ソフトウェアプロセスの概要を理解しているかを確認する.					
						理解しているがを確認する. 期末試験の返却及び解答例の説明					
	<u> </u>	16週		責評価・確認	IT		期末試	験の返却及で)解答例の	説明	
]アカリ=			習内容と到達						l	L
分類	1		野	学習内容の到達目標						到達レベル	授業週
	分野別(門工学	の専 情	報系分野						明できる	4	前3
専門的能力		のT li	報系分野 実験・実				、作成するプログラムの設計図を作 4 前10,前 11,前12				
	-	当	能力】		1						
評価割合	î		Т	- hmA		I-mar			l a = :		
//\ A == :	! 0			試験		課題			合計		
総合評価書	割台		ϵ	50		40			100		

甘琳的华士	co	40	100
基礎的能力	160	40	100